

4081

士

シ

士

③

士

シ

四
一
VI

しかん 士官・兵卒 へいそつ

しき 士気 があがる

しそつ 士卒・士官 しかん

しぞく 士族・平民 へいみん

えいし 衛士・衛兵 えいへい

がくし 学士・修士・博士 しゅうし はくし

がくし 楽士・楽団 がくたん

さくし 策士 さく 策におぼれる

しし 勤皇の志士 きんのう

ぶし 武士・農民 のうみん

べんし 弁士 ちゅうい 注意!

ゆうし 勇士 ジェロニモ

りきし すもうの力士

氏

うじ

氏

④

うじ

氏

シ

うじ 氏

うじすじょう 氏素性

うじがみ 氏神まつを祭る

うじこ 氏子・氏神うじがみ

しめい 氏名なをの名乗る

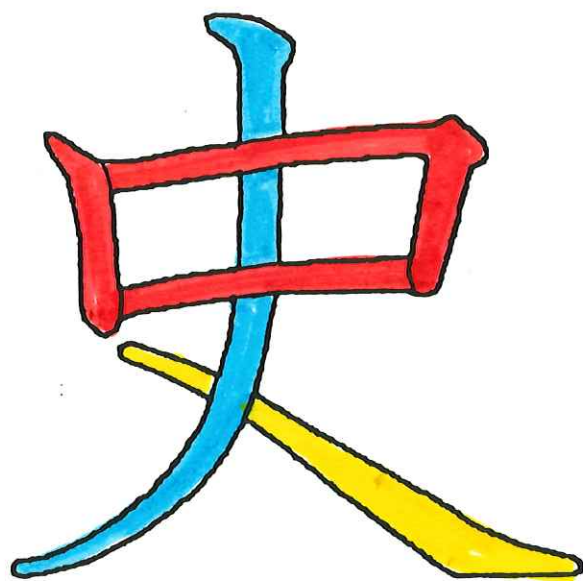
しよし 諸氏ひゃっか百家



く
ち



⑤



し

しがく	史学・地理学 ^{ちりがく}
ししょ	史書 ^よ を読む
しじつ	史実 ^み にもとずいて
しじょう	史上 ^よ まれに見る
しりょう	史料 ^よ を読む
こくし	国史 ^{せいようし} ・西洋史
せいようし	西洋史
せかいし	世界史
とうようし	東洋史
れきし	歴史 ^{ちり} ・地理

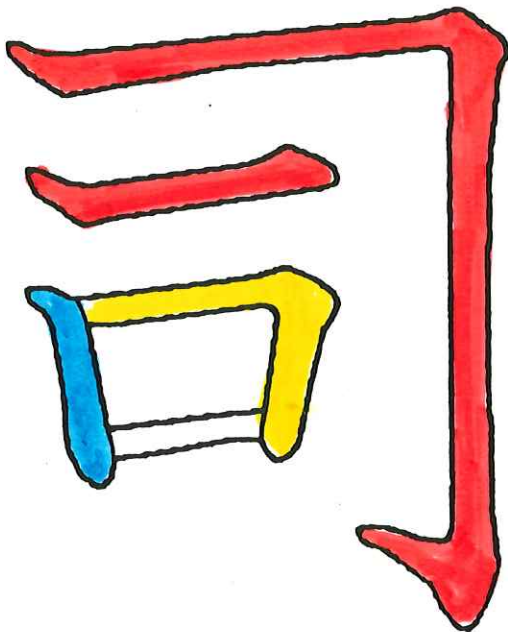
4
0
8
4



く
ち



⑤



し

しかい	司会 ^{しゃ} 者
ししょ	司書 ^{しかく} の資格
しほう	司法 ^{りっぽう} ・立法 ^{ぎょうせい} ・行政
しれい	司令官 ^{かん}
こくし	国司 ^{くんじ} ・郡司
じょうし	上司 ^{うわやく} = 上役
ぎょうじ	行司 ^{ぐんばい} の軍配
ぐうじ	神社 ^{じんじや} の宮司

識

シ

識

13

識

シ

こころ (みる)

ため (す)

こころみる 試みる

こころみない 試みない

こころみた 試みた

こころみ 試みにやってみる

ためす 試す・試さない

ためさない 試さない

ためした 試した

ためし 試しにやってみる

しあん

試案^だを出す

しけん

試験^うを受ける

しさく

試作品^{ひん}

しやく

試薬^{はんのう}の反応

しれん

試練^ににあう

にゅうし

入試^にうかる

旧丸

ひとあし

旧丸

⑦

旧丸

シ・ニ

じどう 児童^{しょうがくせい} = 小学生

あいじ 愛児^{えがお}の笑顔

いくじ 育児^{せんねん}に専念する

いじ 遺児^{せわ}の世話を^{する}

じょじ 女児^{だんじ}・男児

だんじ 男児^{じょじ}・女児

どうじ 童児

にゅうじ 乳児^{ようじ}・幼児

ようじ 幼児^{どうじ}・童児

しょうにか 小児科^{いし}の医師

治

ナニズシ

治

⑧

ジ・チ

治

おさ(める)

なお(す)

なおる びょうき 病気が治る
 なおらない 治らない
 なおった 治った

なおす 治す
 なおさない 治さない
 なおした 治した

なおします 治します

ちあん 治安がよい
 ちさん 治山・治水ちすい
 ちすい 治水・治山ちさん
 ちせい 治世

じち ちほう 自治
 とうち 統治する

こんじ 根治する

せいじ 政治・経済けいざい
 とうじ 湯治客きやく

ふじ 不治やまいの病

辛

からい

辞

13

や
(める)

辞

シ

やめる しゃちやう 辞める
 やめない 辞めない
 やめた 辞めた

 やめます 辞めます
 やめません 辞めません
 やめました 辞めました

じい ひやうめい 辞意を表明する
 じしょ じてん 辞典・辞書
 じせい 辞世くの句
 じたい 辞退する
 じてん こくご 辞典
 じにん しやく 辞任する
 じひやう 辞表だす
 じれい 辞令をもらう

こじ 固辞する
 さんじ 賛辞のを述べる
 しきじ 式辞のを述べる
 しゃじ 謝辞のを述べる
 しゅうじ 修辞がく学
 しゅくじ 祝辞のを述べる
 せじ お世辞をいう
 とうじ 答辞よを讀む・送辞そうじ
 びじ 美辞れいく麗句を並ならべる

失

だい

失

⑤

うしな (う)

失

シ

うしなう 失う・失わない

うしなわない 失わない

うしなった 失った

うしないます 失います

うしないません 失いません

うしないました 失いました

しつゐ 失意そこの底

しつぎょう 失業する

しつげん 失言する

しつぼう 失望する

しつめい 失明する

しつれい 失礼する

しっか 失火たいかで大火

しっかく 失格

しっけい ちょっと失敬する

しっこう 失効する

しっさく 失策=エラー

しっしょう 失笑をかう

しっしょく 失職・就職しゅうしょく

しっしん 失神する

しっそく 失速する

しったい 失態を演えんずるしっち 失地回復かいふくしっちょう 栄養失調えいようしってん 失点・得点とくてんしっぱい 失敗・成功せいこういしつ 遺失ぶつ物かしつ 過失しごの事故

しょうしつ 消失する

じしつ 茫然ぼうぜん自失

そんしつ 損失

とくしつ 得失かんがを考かんがえるふんしつ 紛失ふんするりゅうしつ 家屋かおく流失

借

シヤク

借

⑩

か(りる)

借

シヤク

かりる 借りる

かりない 借りない

かりた 借りた

かります 借ります

かりません 借りません

かりました 借りました

かり 借りがある

かりをかえす 借りを返す

かしかり 貸し借り

しゃくざい 借財 がかさむ

しゃくち 借地・借家

しゃくや 借家 しゃくち地

しゃくよう 無断借用 むだん する

しゃっきん 借金 はつらい

たいしゃく 貸借 かんけい

ちんしゃく 賃借 りょう

はいしゃく ちよっと 拝借 する

種

のぎへん

種

⑭

たね

種

シユ

たね 種を植える

たねあぶら 種油・なたね 菜種
たねうし 種牛・たねうま 種馬
たねうま 種馬・たねうし 種牛

とくだね 特種にゅうしゅ 入手

ひだね 火種のこ を残す

しゅし 種子を植える
しゅじゅ 種種ざつた 雑多

しゅもく オリピック種目

しゅるい 種類がたくさん

いしゅ 異種・どうしゅ 同種

かくしゅ 各種・かくよう 各様

ぎょうしゅ 業種を問わず

ざっしゅ 雑種いぬ の犬

しよくしゅ 職種をえらぶ

じんしゅ 人種さべつ 差別

たしゅ 多種たよう 多様

どうしゅ 同種・い 異

ひんしゅ 品種かいるよう 改良

へんしゅ 変種・どうしゅ 同種

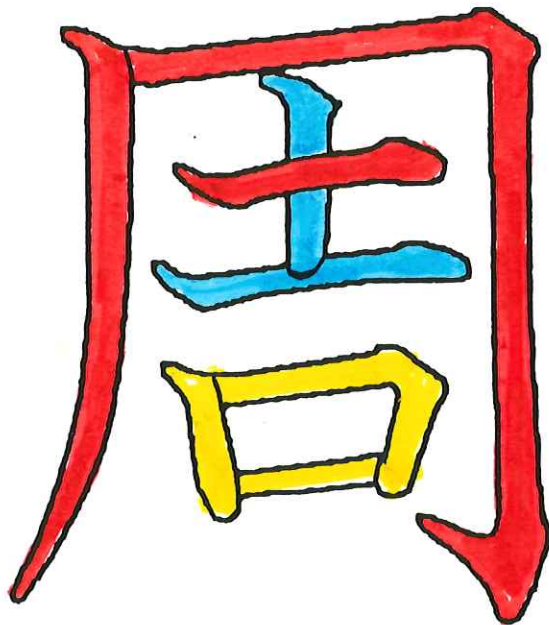


くち



⑧

まわ(り)



シユウ

まわり 周りまわる

しゅうい 周囲をよく見る

しゅうき 周期てき的に来る

しゅうは 周波すう数

しゅうへん シルクロード 周辺

しゅうゆう 周遊けん券

いっしゅう 一周する

えんしゅう 円周ちよくせんは直線の3倍さんばい

がいしゅう 外周ないしゅう・内周

はんしゅう はんとう半島を半周する



祝

シユク

祝

⑨

いわ(う)

祝

シユク・シユウ

いわう 祝う・祝わない

いわわない 祝わない

いわった 祝った

いわいます 祝います

いわいません 祝いません

いわいました 祝いました

いわい 祝いの酒

おいわい お祝い^いを言う

しゅくが 祝賀パレード

しゅくじ 祝辞^のを述べる

しゅくじつ ^{こくみん}国民の祝日

しゅくてん 祝典^{きょく}

しゅくでん 祝電^うを打つ

しゅうげん 祝言^ををあげる

川順

おあがい

川順

⑫

川順

ジュン

じゅんい 順位がさがる

じゅんえん 雨天うてん 順延

じゅんきょう 川ぎゃっきょう 順境・逆境

じゅんじ 順次しょうこう 焼香ご

じゅんじゅん 順順しら に調べる

じゅんじょ 順序ただ 正しく

じゅんちょう 順調しあ な仕上がり

じゅんとう 順当けっか な結果

じゅんばん 順番まつ を待つ

じゅんぷう 順風まんぱん 満帆

じゅんぽう 順法せいしん 精神

じゅんろ 順路

おんじゅん 温順せいしつ な性質

ごじゅん 語順き に気をつけて

じゅうじゅん 従順いぬ な犬

せきじゅん 席順き を決める

ちやくじゅん 着順わた に渡す

てじゅん 手順をまちがえた

ひつじゅん 筆順ただ を正しく

ふじゅん 天候てんこう 不順

みちじゅん 道順をたずねる

初

かたな

初

⑦

はじ(め)はつ

初

シヨ

はじめ 初めから

かきぞめ 書き初め

しよえん 初演

しよか 初夏・初秋・初冬

しよき 初期・後期

しよきゅう 初級・中級・上級

しよこう 初校・再校

しよし 初志貫徹

しよしゅう 初秋・初冬

しよしん 初心忘るべからず

しよだい 初代の首相

しよだん 初段・二段・三段

しよとう 初等・中等・高等

しよとう 初冬・初夏

しよにち 初日があける

しよはん 初版・再版

しよはん 初犯・再犯

しよほ 初歩から

しよろう 初老の男

さいしよ 最初・最後

たいしよ 太初から

はつに 1月4日 初荷

はつまご 初孫を抱く

はつみみ それは初耳だ

はつゆき 初雪・初霜

松

ま

松

⑧

まつ

松

しょう

4096 松

まつ 松・たけ竹・うめ梅

かどまつ 門松をたてる

4097



たげかんむり

笑



り

え(む)

わら(う)



シヨウ

四一VII

わらう 笑う・笑わない

わらわない 笑わない

わらった 笑った

わらいます 笑います

わらいません 笑いません

わらいました 笑いました

わらいがお 笑い顔

えがお 笑顔で

えみ 笑みうかをかる

しょうし 笑止せんぱん千万

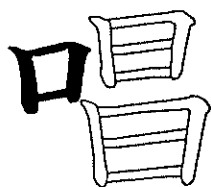
しょうのう ご笑納せんぱんください

しょうらん ご笑覧せんぱんください

いっしょう 一笑ふに付す

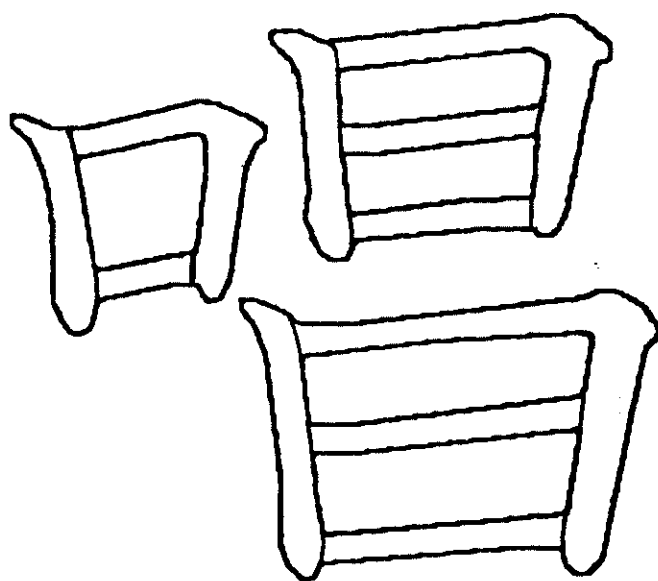
くしょう 苦笑する

しっしょう 失笑をかう



くちへん

唱



とな(える)

シヨウ

となえる 唱える
となえない 唱えない
となえた 唱えた

となえます 唱えます
となえません 唱えませんが
となえました 唱えましたが

しょうか 唱歌 を歌う

あいしょう 愛唱歌
かしょう 歌唱力 リョク 抜群
ていしょう 提唱する
どくしょう 独唱・合唱 がっしょう
りんしょう 輪唱する

焼

ひん

焼

⑫

やく

3
焼

シヨウ

やく 焼く・焼かない

やかない 焼かない

やいた 焼いた

やきます 焼きます

やきません 焼きません

やきました 焼きました

やきもの 焼き物 = 陶器

きょうやき ^{きょうと}京都の京焼き

はぎやき ^{はぎ}萩の萩焼き

ありたやき 有田焼

くたにやき 九谷焼

ねんしょう 燃焼する

るいしょう 類焼・類火

4
1
0
0

象

いた

象

12

象

シヨウ・ゾウ

ぞう 象はなさんのなが鼻は長い

いんしょう 印象よいが良い

きしょう 気象じょうほう情報

げんしょう 現象

ばんしょう しんら森羅万象

4101

照

れん
か

照

⑬

て
(る)

照

シヨウ

てらす 照す・照さない

てらさない 照さない

てらした 照した

てる ひが照る

てりつける 照りつける

ひでり 日照りの夏は

しょうしゃ 照射する
しょうじゅん 照準を定める

しょうめい 照明器具

たいしょう 対照実験

にっしょう 日照時間

4
1
0
2

賞
賞

か
い

賞

15

賞

シヨウ
ウ

しょうきん 賞金^{いちおくえん} 1億円

しょうさん 賞賛する

しょうじょう 賞状^{じゅうよ} 授与

しょうひん 賞品をもらう

しょうみ カキを賞味する

おんしょう 恩賞^{たまわ}を賜る

かんしょう ランを観賞^{たまわ}する

とくしょう 特賞^{いっとうしょう}・一等賞

にゅうしょう 入賞する

ふくしょう 副賞^{さんぜんまんえん} 三千万円

いっとうしょう 一等賞

にとうしょう 二等賞

ざんねんしょう 残念賞

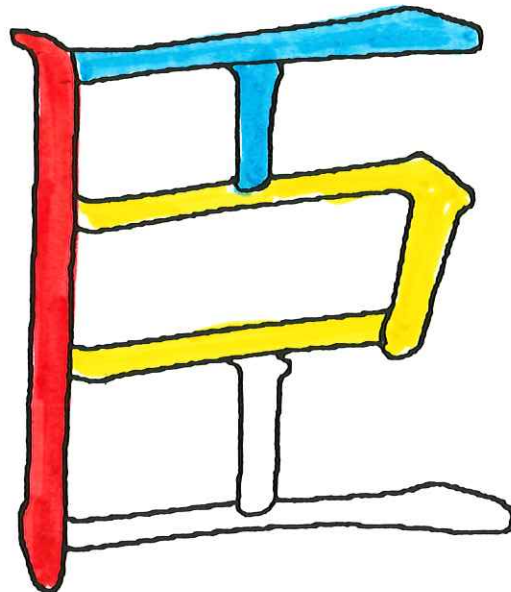
4
1
0
3

臣

しん

臣

⑦



しん

かしん 家臣 したがえて
きんしん 近臣 もの
じゅうしん 重臣 かいぎ

だいじん もんぶ 大臣

ちゅうしんぐら 忠臣蔵

4104

信

フ
ニ
マ
シ
マ
ス

信

⑨

信

フ
ニ
マ
シ
マ
ス

訓読み無し

しんじる	信じる	しんねん	信念 <small>が無い</small>
しんじない	信じない	しんぼう	信望 <small>がある人</small>
しんじた	信じた	しんよう	信用 <small>する</small>
しんずる	信ずる	おうしん	往信・返信
しん	選挙 <small>せんきよ</small> で信を問う	おんしん	音信 <small>不通</small>
しんきょう	信教 <small>の自由</small>	かくしん	確信 <small>する</small>
しんごう	信号 <small>無視</small>	しょしん	所信 <small>を述べる</small>
しんしゅう	冬季 <small>とうき</small> リピック信州	じしん	自信 <small>がある</small>
しんしょ	信書 <small>をたずさえて</small>	じゅしん	受信 <small>する</small>
しんじゃ	信者 <small>になる</small>	せいしん	誠信 <small>誠意</small>
しんじょう	私 <small>わたくし</small> の信条	でんしん	電信・電話
しんじん	信心 <small>ぶか深い</small>	はいしん	背信 <small>行為</small>
しんと	信徒・教徒 <small>きょうと</small>	ふしん	不信 <small>かん感</small>
しんにん	信任 <small>する</small>	へんしん	返信・往信
		めいしん	迷信 <small>ぶか深い人</small>

成

せい

成

⑥

な(る)

成

セイ・(ジヨウ)

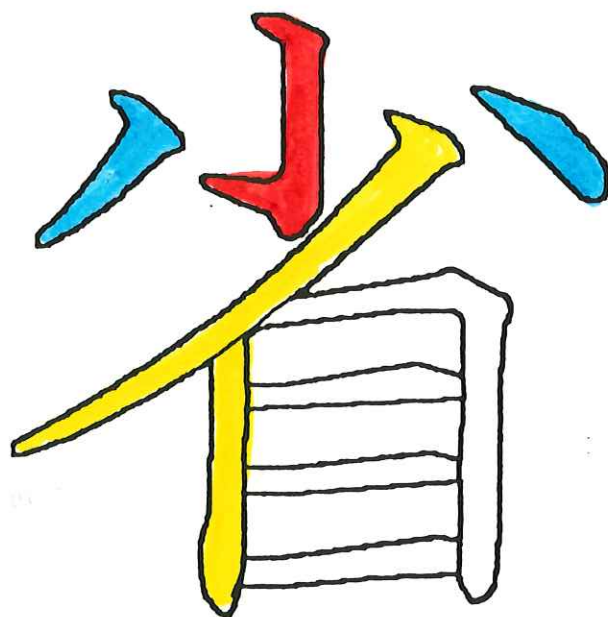
なる 成る・成らない
 ならない 成らない
 なった 成った
 なります 成ります
 なりません 成りません
 になりました 成りました
 なりきん 成金しゅみ趣味

せいあん 成案えを得る
 せいいん 成因は—
 せいか 成果えをあげる
 せいこう 成功する
 せいさん 成算がある
 せいせき 成績アップ
 せいちゅう 成虫ようちゅう・幼虫
 せいばい 成敗する
 せいひ 成否をにぎる
 せいぶん 成分しらを調べる
 せいりつ 成立する
 きせい 期成どうめい同盟
 こうせい 全体ぜんたい構成
 さくせい 作成する
 じょせい 助成する
 ばんせい 大器たいき晩成
 らくせい 落成しき式
 ろうせい 老成している

省 め

省

㊦



セイ・シヨウ

かえり (みる)

はぶ (く)

かえりみる 省みる
 かえりみない 省みない
 かえりみて 省みて たをいう

じせい 自省する
 ないせい 内省する
 はんせい 反省する

はぶく 省く・省かない
 はぶかない 省かない
 はぶいた 省いた

しょうりやく 省略する
 しょうれい 省令・法律

はぶきます 省きます
 はぶきません 省きません
 はぶきました 省きました

ナニホシ

清

4107

清



セイ・シヨウ

清

きよ (5)

きよ (める)

きよい 清みずい水

きよし 清よるしこの夜

しみず 清うおす水に魚住ますまず

せいおん 清音・濁音だくおん

せいけつ 清潔にしよう

せいさん 運賃うんちんを清算する

せいしゅ 清酒 = 日本酒にほんしゅ

せいしん 清新きふうの気風

せいじゅん 清純は派

せいひん 清貧せいかつな生活

せいりゅう 清流すに住むアユ

けっせい 血清・血液けつえき

静

あお

静

⑭

静

しず・しず(か)

セイ・ジョウ

しずかだ 静かだ
 しずかな 静かな ところ
 しずかに 静かになつた

しずか 静か さわ 騒がしい

しずけさ 静けさ

しずかに 静かに！

せいすい 静水 りゅうすい 流水
 せいぶつ 静物 しゃせい を写生する
 せいやう 静養 する

あんせい 安静 にする
 へいせい 平静 きもち な気持

れいせい 冷静 になる

じょうみやく しんぞう もど 心臓に 戻る 静脈

4109

席

は
ぢ

席

⑩

席

七
十

せきじ 席次^{があがる}
せきじゅん 席順^{を決める}
せきじょう 席上^{で発表する}

かいせき 会席^{りょうり料理}
きゃくせき 客席^{に座る}
ぎせき 議席^数
くうせき 空席^{が目立つ}
ざせき 座席
しゅせき 首席^{をとる}
じょうせき 上席・末席^{まっせき}
ちやくせき 着席^{する}
どうせき 同席^{する}
まっせき 末席^{に連なる}

よせ 寄席^{をひらく}

4
1
1
0

積

シホノ

積

⑩

し
(む)

積

セキ

つむ 積む・積まない

つまない 積まない

つんだ 積んだ

つみます 積みます

積みません 積みません

積みました 積みました

つみこむ ^{くるま} 車に積み込む

つみに 積荷^おが落ちる

つみのこす 積み残す

せきうん 積雲・卷雲^{けんうん}

せきせつ 積雪^{5メートル}

せきねん 積年のうらみ

さんせき 山積している

しゅうせき ゴミ集積場^{じゅう}

たいせき 体積・容積^{ようせき}

めんせき 面積・体積・容積^{たいせき ようせき}

ようせき 容積・体積^{たいせき}

4
1
1
1

折

てへん

折

⑦

おり・お(る)

折

セツ

おる 折る・折らない

おらない 折らない

おった 折った

きょくせつ 曲折をへて

こっせつ 手を骨折する

おります 折ります

おりません 折りません

おりました 折りました

おりまげる 折り曲げる

おりこむ 折り込む

おりめ 折り目

たけ
節

たけかんまり

たけ
節

13

ふし

たけ
節

セツ・セチ

ふし	節 <small>がある板</small> ^{いた}	せつど	節度 <small>を保つ</small> ^{たも}
		せつぶん	節分 <small>の豆</small> ^{まめ} まき
ふしあな	お前 <small>の目</small> ^{まえ} は節穴か	せつやく	節約する
ふしめ	節目 <small>節目に</small> ^{ふしめ}	せつき	節季ごとに
		せっそう	節操がない

かんせつ	関節 <small>を曲げる</small> ^ま
きせつ	春夏 <small>の</small> ^{しゅんか} 秋冬 <small>の</small> ^{しゅうとう} 季節
しせつ	使節 <small>をむかえる</small>
しょうせつ	章節 <small>ごとに</small> ^{かいページ} 改頁
じせつ	時節 <small>から</small>
ちゅうせつ	忠節 <small>をつくす</small>
れいせつ	礼節 <small>を知る</small> ^し

おせち	お節 <small>料理</small> ^{りょうり}
-----	--------------------------------------

4
1
1
3

説

セツ・ゼイ

説

⑭

四
一
VIII

セツ・ゼイ

説

と
(く)

とく 説く・説かない
 とかない 説かない
 といた 説いた

せっぽう 百ひゃくの説へ法ひと一つ
 せつわ 説話してん事典
 いせつ 異説あり

えんぜつ 演説する

かいせつ 解説しょ書
 がくせつ 学説はっぴょうを發表する
 ぎゃくせつ 逆説
 こうせつ ご高説ごもつとも

しゃせつ 社説よを讀む

しょうせつ 小説よを讀む

しんせつ 新説をたてる

じせつ 自説まを曲げない

つうせつ 通説によれば

ていせつ 定説がない

でんせつ 伝説ひとの人

ふうせつ 風説によれば

ろんせつ 論説ぶん文

4
1
1
4

浅

4 2 3 4 1 2 3 4

浅

⑨

あさ (い)

浅

せん

あさい 浅い・ふか深い

あさくない 浅くない

あさせ 浅瀬

とおあさ 遠浅うみの海

戦

せん

戦

⑬

せん

戦

たたか (う)

いくさ

たたかう 戦う・戦わない

たたかわない 戦わない

たたかった 戦った

たたかいます 戦います

たたかいません 戦いません

たたかいました 戦いました

たたかい 戦いになる

せんさい 戦災にあう

せんそう 戦争と平和

かいせん 開戦・終戦

かいせん 海戦・陸戦

かっせん サルカニ合戦

きゅうせん 休戦 協定

さくせん 作戦を練る

しゅうせん 終戦・開戦

たいせん 第二次世界大戦

ていせん 停戦 協定

はいせん 敗戦

ふんせん 奮戦する

れきせん 歴戦の勇士

ろんせん 論戦をいどむ

選選

せん

選

⑮

えら (ぶ)

選

せん

えらぶ 選ぶ・選ばない

えらばない 選ばない

えらんだ 選んだ

えらびます 選びます

えらびません 選びません

えらびました 選びました

せんきよ

せんきよ

せんにな

選挙する

選挙かんり いんかい管理委員会

〇〇を選任する

げんせん

こうせん

じんせん

とくせん

よせん

厳選する

公選しめい・指名

人選する

特選はいに入る

予選つうか通過

然
ハハ

れん
がい

然
ハハ

⑫

然
ハハ

ゼン・ネン

かくぜん 画然とした
 けつぜん 決然とした
 げんぜん 嚴然とした^{たいど}態度
 こうぜん 公然と賛成する^{さんせい}
 ざつぜん 雑然としたへや

しぜん 自然^{まも}を守る
 しゃくぜん 積然としない
 じゅんぜん 純然たる
 せいぜん 整然とパレード

だんぜん 断然やる

とうぜん 当然です

どうぜん 死んだも^し同然
 ひつぜん 必然・偶然^{くうぜん}

へいぜん 平然とした^{たいど}態度
 みぜん 未然^{ふせ}に防ぐ
 れきぜん 歴然としている

てんねん 天然のアユ^{ようしょく}・養殖

争

はねぼう

争

16

あらそ (う)

争

ソウ

あらそう 争う・争わない

あらそわない 争わない

あらそった 争った

あらそいます 争います

あらそいません 争いません

あらそいました 争いました

あらそい 争いを好む

そうらん

そうろん

争乱よの世
争論 = ろんそう論争

きょうそう

けいそう

せいそう

せんそう

ろんそう

競争する
係争ちゅう中のことです
政争をくりかえす
戦争へいわと平和
~と論争する



ひとやね

倉



くら

倉

ソウ

くら 倉いに入れる

そうこ 倉庫いに入れる

あなぐら 穴倉はいに入る

こくそう 穀倉ちたい地帯

むなぐら 胸倉はいをつかむ

4
1
2
0



つ
か
さ
り

凧



す



ソ
ウ

4120 巢

とりのす 鳥の巢

すだつ 巢立つ

すばこ 巢箱